

開催日時：2002年2月21日（木） 13:00～17:15

場所：京都リサーチパーク バズホール

## 1 決定事項

- ・中間とりまとめ骨子案（資料2）について、理念やその他の箇所について意見のある委員は、自身の案を3月11日までに庶務に提出する。理念についてはA4、1枚以内とする。
- ・次回委員会（3/30）にて実施する、一般意見聴取の会の意見発表者の選出については、各委員から頂いた推薦結果をもとに運営会議（2/21開催）で決定する。

## 2 審議の概要

### 各部会からの報告

各部長より、前回委員会からこれまでに開催された部会について報告があった。

### 中間とりまとめについての意見交換

- ・芦田委員長より、中間とりまとめの素案作成にむけて、運営会議の下部組織として作業部会が設置された経緯とメンバー（芦田委員長、江頭琵琶湖部会長代理、榎屋淀川部会長代理）について報告があった。
  - ・資料2「中間とりまとめについて」を用いて、芦田委員長より、中間とりまとめの構成について、庶務より、中間とりまとめ内容のイメージについて説明がなされた後、項目や内容について意見交換が行われた。
  - ・中間とりまとめ検討の参考として、芦田委員長からの要請によって、河川管理者より淀川環境委員会「自然豊かな淀川をめざして(案)」（資料3）の説明が行われた。
- 第9回委員会（3/30）における「一般意見聴取の会」について
- ・庶務より資料5を用いて、一般意見聴取の会における意見発表者選出の流れや委員からの推薦状況などについて説明があった。
  - ・芦田委員長より、意見発表者を運営会議で決定することが提案され了承された。

### 一般傍聴からの意見聴取

一般傍聴者5名（うち2名は傍聴委員）からの発言があった。一般傍聴者からは、「今なぜ河川整備計画なのかという項目の必要性」「大阪府の水道計画についての問題提起」「自然という言葉の曖昧さについての指摘」「住民への意見聴取は、山村と大都市では異なる」といった意見があった。傍聴委員からは、流域委員会委員全員による各部会の中間とりまとめ発表会の開催について提案があった。

### その他

寺川委員より「琵琶湖総合開発と湯水」（資料7）についての説明が行われた後、それに対して河川管理者からの補足説明があった。

このお知らせは委員の皆様にも主な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。審議の主な内容については「結果概要」を、発言の詳細については「議事録」を参照下さい。